



福島県知事

佐藤雄平

祝 辞

福島県中小企業組合士会の創立30周年を心からお祝い申し上げます。

中小企業組合士会の皆様におかれましては、昭和56年の設立以来、会員等への指導教育事業や中小企業組合士に必要な情報の収集、提供など、中小企業組合制度の適切な運営に取り組み、特に震災以降は、本県の復興に向けて格別の御尽力をいただいているところであり、厚く御礼を申し上げます。

30年の長きにわたり、素晴らしい活動を積み重ねてこられた歴代会長をはじめ、会員の皆様の御努力に対し、深く敬意を表します。

まもなく震災から1年となりますが、地震・津波・原発事故・風評被害の四重苦に加え、豪雨・台風と災害が本県に集中している状況にあり、特に原子力発電所事故については被害が県全体に及び、商工業や観光、農林水産業などあらゆる分野への影響が続いております。

このような中、県では、復興に向けた希望の旗を立て、すべての県民が思いを共有しながら一丸となって復興を進めるため、昨年末に復興の羅針盤となる「福島県復興計画」を策定いたしました。

この復興計画に基づき、復興に向けた最重要課題である除染について、市町村とともに本格的・加速度的に進めていくのをはじめ、本県の復興に向けて県内の産業が活力を取り戻すことができるよう、世界をリードする医療関連産業の集積や、原子力発電に代わる再生可能エネルギーの研究開発、関連産業の集積など、新たな産業の育成・集積と地域産業への支援とを強かに推進し、大震災からの復興と原子力災害からの再生を進め、全力で「新生ふくしま」の創造に取り組んでまいります。

皆様の情熱と活力に満ちた日頃の活動は、福島県の復興をけん引する大きな力であります。

どうか皆様方におかれましては、この輝かしい節目の時を契機として一層の連携を深められるとともに、県政に対しましても、更なる御支援、御協力をお願い申し上げます。

結びに、福島県中小企業組合士会の限りない御発展と、皆様の御健勝を心からお祈りいたしまして、お祝いの言葉といたします。